



一緒に考えよう!

愛荘町イメージキャラクター あしろうさん

乗って守ろう! みんなの公共交通



知らなかったことがたくさん!

私たちの日常生活に欠かせない公共交通。通勤、通学、買い物をはじめ、町内にはさまざまな用途で公共交通を利用する人がいる一方、町内ではマイカーを利用する人が多いことに加え、新型コロナウイルス感染症の影響により、公共交通を取り巻く状況は厳しさを増しています。公共交通を大切な移動手段として将来に残していくために、私たちに何ができるか考えてみませんか。

環境にやさしい!
一度に多くの方が乗車できる公共交通はマイカーよりも二酸化炭素の排出量が少なく、環境保全に貢献できます。

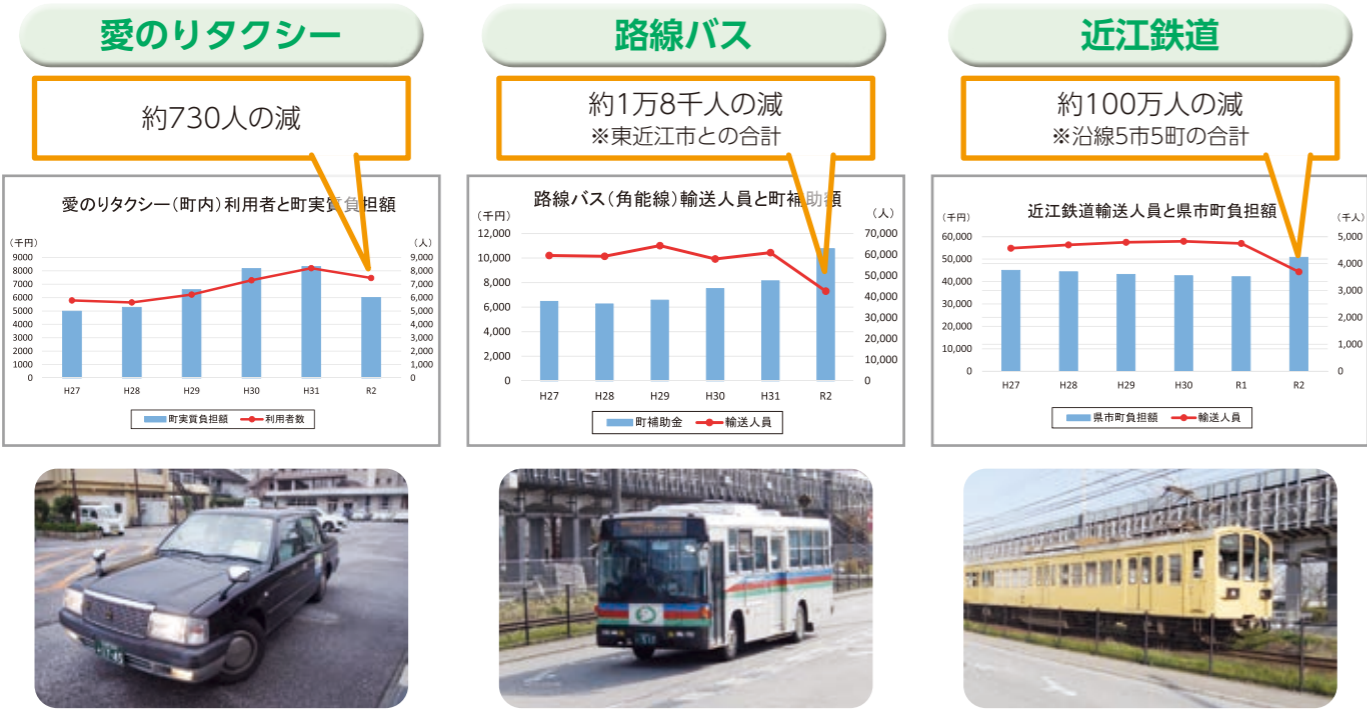
健康になれる!
公共交通を利用するとバス停や駅からの移動で歩く機会や距離が増え、自然と運動量が多くなるため、運動不足の解消につながります。

実はすごい!? 公共交通に乗るメリット

家計にやさしい!
マイカーの維持には、車両の購入費用の他に、ガソリン代や車検、保険料など様々な費用がかかります。一方で、公共交通に必要な費用は運賃のみで、家計にも優しい乗り物です。

事故や渋滞の心配なし!
マイカーを利用する人が減ると道路の交通量が減り、通勤時間帯などでの渋滞の緩和につながります。また、公共交通は交通事業者のプロの運転手が運転しているため、交通事故には細心の注意を払っています。

愛荘町を走る公共交通の現状

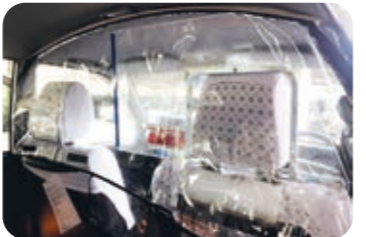


「安心安全」な公共交通の実現のために(新型コロナ対策)



新型コロナの影響は大きいな!

交通事業者は、みなさんが安心して公共交通を利用できるように、車内の消毒、バス車内のキャッシュレス機器の導入、飛沫感染防止シートの設置など、様々な取り組みを実施しています。みなさんも、公共交通を利用される際はマスクの着用、大声での会話を控えるなどの感染予防対策にご協力をお願いします。



感染症対策もばっちり!

▲近江鉄道車内消毒の様子

▲バス車内に設置されているキャッシュレス機器

▲タクシーの運転席と後部座席を仕切る飛沫感染防止シート

「みんなの公共交通」を走らせ続けるために

公共交通を交通事業者の努力や行政の負担だけで維持していくのは限界があります。私たちの暮らしを支える公共交通をこれからも使い続けられるようにするには、「公共交通を利用する」という具体的な行動が重要です。月に数回は公共交通を利用して買い物に出掛けてみたり、通勤してみたりするなど、できることから始めてみませんか?



乗って守ろう! 公共交通!

知っとく? なっとく? お得情報!

「ネット予約」で愛のリタクシーがさらに便利に!

令和3年10月1日から、湖東圏域の予約型乗合タクシー「愛のリタクシー」はインターネット予約システム「コンビニクル」を導入しました。これにより、電話に加え、パソコンやスマートフォンからもインターネットを通じて利用予約できるようになり、さらに便利になりました! ぜひお出かけの時は「愛のリタクシー」をご利用ください。

愛のリタクシーの概要はこちら →



コンビニクルの利用登録はこちら →

※コンビニクルの利用時は、利用者登録(初回のみ)が必要です。



「近江鉄道通学定期券購入補助金」の申請をお急ぎください!

町では、近江鉄道の通学にかかる経済的負担を軽減するとともに、公共交通の利用を促進するために、通学定期券の購入費用の一部を補助しています。対象の路線は近江鉄道全線と路線バス(角能線)で、補助金額は購入した定期券の20%(100円未満切捨て)、鉄道とバスのいずれかを利用している場合は上限1万円、両方を利用している場合は上限2万円となります。学生1人につき、1回限り申請できます。対象となる定期券は、通用期間が令和3年度末までのものとなります。申請がまだの方は、お早めに申請ください!

近江鉄道通学定期券購入補助金の詳細はこちら →

